

LED照明事業、次なる一步へ

2008年3月に竣工した、世界初の全館LED照明のIDEC SALES OFFICEは、IDECグループのLED事業に、新たな展開をもたらしました。当ビルのプレスリリース後、新聞・雑誌・テレビ等、多くのメディアから取材の依頼があり、2008年度の1年間で、約150社の企業および団体さまより見学の申し込みをいただくなど、非常に大きな反響がありました。見学いただいたお客さまには、ファクトリー・オートメーション分野で培ったIDECグループの技術力や信頼性を高く評価いただき、コンビニエンスストアや飲食店・店舗などにおいて、当社グループのLED照明を採用いただきました。



また、このようなノウハウをいかし、2009年度より新たに、BtoB “オーダーLED照明” の受注を開始しています。“IDEC LED Lighting Technology” を結集させ、お客さまとともに、“省エネ”と“快適で心地よい照明空間の実現”に向けた取り組みを推進していきます。



LEDが、ものづくりの環境を 進化させています。

IDECグループでは、2006年度にはじめて、産業用LED照明ユニットを発売しました。この産業用LED照明ユニットは、工作機械や半導体製造装置など、ものづくりの現場で活躍する各種機械や、工場の生産ラインなどで採用され、近年最も売上の伸長している製品です。蛍光灯比で約1/3の省電力、長寿命、有害物質を含まないクリーンな光源であるLEDが、IDECグループの光未来への挑戦を牽引します。



LED技術と安全技術を融合、 積層表示灯ビジネスに新規参入

現在生産現場では、安全対策意識が浸透・向上しており、機械の異常・危険状態を作業者に知らせる積層表示灯の需要が今後さらに高まっていくものと予測されます。そこでIDECは、2009年1月に『LD6A形LED積層表示灯』を発売し、積層表示灯ビジネスに参入しました。このLED積層表示灯は、「スタイリッシュなデザインと高級感」「高い視認性」に加え、当社の強みとする、「安全機器との連携」を基本コンセプトとして開発しています。



2008年度 製品安全対策優良企業 経済産業大臣表彰特別賞受賞

IDECは、2008年度製品安全対策優良企業経済産業大臣表彰特別賞を受賞しました。

本表彰は、製品自体の安全性についてではなく、企業全体の製品安全活動について評価されるものです。

今回の受賞を期に、安全制御機器メーカーとしてより一層、技術で安全をつくることを自ら実践するとともに、製品安全・制御安全・機械安全・防爆安全といった、より広範囲な「ものづくり安全」の実現に貢献できるよう努めていきます。



国連グローバル・コンパクトに署名、 さらなるCSR活動の推進へ

2009年2月に、国連グローバル・コンパクトへの署名を行いました。グローバル・コンパクトとは、アナン前国連事務総長の提唱によって創設された、人権・労働基準・環境・腐敗防止に関する10原則からなる、企業による自主行動原則です。



IDECグループにおいては、「安全の普及」と「地球環境対策」の2つのテーマをCSR活動の柱として位置づけています。奉仕と感謝のこころを忘れず、人と社会、そして地球環境のために、IDECグループが果たすべき責任を明確にし、活動を推進していきます。

米国子会社のオフィスに 太陽光発電システムを導入

2008年11月、IDECグループの米国子会社であるIDEC CORPORATIONのオフィスに、約880枚のソーラーパネルを使った太陽光発電システムを導入しました。また、従来倉庫で使用していたハロゲンランプをより効率のよい光源に置き換えると同時に、人の動きを検出するセンサや照度センサを活用することによって、従来に比べて、約25%の消費電力の削減を実現しています。今後、さらなる省エネの実現に向け、効果を実証・検証していきます。



「身近でフレンドリーなIDECでありたい。」 個人株主さま向け説明会を開催



IDECにとって、ますます重要な存在となった個人の株主さまに、これまで以上にIDECグループの事業内容、強み、目指すところをご理解いただきたいという想いのもと、IDECグループとして初めて、個人株主さま向け説明会を開催しました。IDECグループの事業は、制御機器という、なかなかイメージしづらいものですが、皆さまにとって身近でフレンドリーなIDECでありたい、そんな想いを込め、今後もIR活動の充実に取り組んでいきます。